

### 根拠となる国の基本方針 (航空科学技術部分)

「第3期科学技術基本計画」(平成18年3月28日 閣議決定)  
「分野別推進戦略」(平成18年3月28日 総合科学技術会議)

- 社会・国民に支持され、成果を還元する研究開発
  - 「**戦略重点科学技術**」(社会基盤分野)
    - 国産旅客機・エンジンの高性能化技術
    - 静粛超音速研究機の研究開発
    - 全天候・高密度運航技術
  - その他の「重要な研究開発課題」
    - 回転翼機、近距離型航空機、災害監視無人機の研究開発

「航空科学技術に関する研究開発の推進方策について」  
(平成18年7月 文部科学省 科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会)

- 重点的に進めるべき研究開発
  - 社会からの要請に応える研究開発
  - 次世代を切り拓く先進技術の研究開発
  - 航空科学技術を支える基盤の充実

「静粛超音速機技術の研究開発の推進について」  
(平成19年7月 文部科学省 科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会)

「独立行政法人宇宙航空研究開発機構の主要な事務及び事業の改廃に関する勧告の方向性」(平成19年12月 政策評価・独立行政法人評価委員会)

「独立行政法人宇宙航空研究開発機構が達成すべき業務運営に関する目標(中期目標)」(平成20年4月 総務省 文部科学省)

「環境エネルギー技術革新計画」(平成20年5月19日 総合科学技術会議決定)

- 世界の多くの国々と考え方を共有し、我が国の優れた環境エネルギー技術により、世界の地球温暖化対策に貢献し、リーダーシップを発揮
  - 温室効果ガス削減のため、低燃費の航空機の技術開発を推進

- 国民の安全・安心等の行政ニーズに対応するため、国が機構に実施させるべき先端かつ基盤的な研究開発に重点化

認可 「独立行政法人宇宙航空研究開発機構の中期目標を達成するための計画(中期計画)」(平成20年4月 独立行政法人宇宙航空研究開発機構)

### 平成21年度の重点化の視点

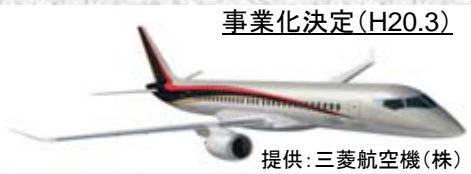
- 社会からの要請(安全性・環境適合性等)に対応
- 戦略重点科学技術を中心とした先端かつ基盤的なものに重点化

### 平成21年度の重点化施策

#### 国産旅客機・エンジン開発に貢献する研究開発

低燃費・低騒音の国産旅客機の研究開発に貢献

- ・先端技術の実証試験等の技術協力
- ・大型試験設備の整備、供用



国産旅客機MRJ(三菱リージョナルジェット)

事業化決定(H20.3)

#### 環境適合

低NOxのエンジン技術の研究開発に貢献



エコエンジン(提供: NEDO クリーンエンジン(要素技術))

#### 安全・高効率運航技術等の研究開発

#### 安全・効率

運航の安全性・利便性向上に係る技術等の研究開発



DREAMSによる運航(イメージ)

#### 次世代超音速機技術の研究開発

#### 超音速

低騒音で経済的な静粛超音速機技術の研究開発



静粛超音速研究機